

平成30年度

地域公共交通活性化シンポジウムin関西

～地域交通に大切な視点「ズームイン」と「ズームアウト」～

プログラム

13:00 開会挨拶

国土交通省 近畿運輸局長 八木 一夫

13:05 基調講演 まちをつくり、育てる公共交通の実現に向けて ～鳥の目と蟻の目～

愛媛大学 社会共創学部 環境デザイン学科 教授 松村 暢彦 氏

13:45 事例紹介① NPO法人にこここ日土・八幡浜市の 公共交通空白地における移動手段確保 に関する取組について

愛媛県八幡浜市 企画財政部 政策推進課 総合政策係 主任 石河 陽介 氏

14:15 事例紹介② 鳥取県西部地域におけるバス路線の再編について

鳥取県地域振興部交通政策課 課長 矢吹 隆 氏

鳥取県西伯郡南部町 企画政策課 課長補佐 岩田 政幸 氏

日本交通(株) 常務取締役 澤 耕司 氏

14:55 休 憩

15:10 パネルディスカッション

コーディネーター：松村 暢彦 氏 (愛媛大学)

パネリスト：石河 陽介 氏 (八幡浜市)

矢吹 隆 氏 (鳥取県)

岩田 政幸 氏 (南部町)

澤 耕司 氏 (日本交通(株))

八木 貴弘 (近畿運輸局 交通政策部長)

16:30 閉 会

場所

大阪歴史博物館 講堂

日時

平成31年2月1日(金)

13時～16時30分



主催



国土交通省 近畿運輸局



後援

関西鉄道協会、近畿バス団体協議会
近畿ハイヤータクシー協議会

講演者プロフィール

松村 暢彦氏 (まつむら のぶひこ)



愛媛大学 社会共創学部 環境デザイン学科 教授

1968年生まれ。大阪大学工学部、大阪大学大学院工学研究科を経て、2014年より現職。専門は、土木計画学、都市地域計画学。

近畿、四国でまちづくり、モビリティ・マネジメント、地域公共交通等の協議会委員を数多く歴任。専門分野にとどまらず、社会心理学の知見も用いて、地域の人々の営みに敬意を払いながら地域をデザインする取組に参画する。

石河 陽介氏 (いしこ ようすけ)



八幡浜市 企画財政部 政策推進課 総合政策係 主任

1983年生まれ。2006年八幡浜市役所入庁。生活環境課、農林課、総務課を経て、2017年4月より現職。

海・山と自然豊かでコンパクトなまち「八幡浜」に欠かせない公共交通の業務に携わる。NPO法人「にこにこ日土」と八幡浜市の取組は2018年地域公共交通優良団体国土交通大臣表彰を受ける。

今日は、地域の足を守るために立ち上がった日土地区の住民の思いも一緒に届ける。

矢吹 隆氏 (やぶき たかし)



鳥取県地域振興部交通政策課 課長

1993年鳥取県庁入庁。市町村振興課、業務効率推進課などを経て、2017年4月より現職。

県内初となる地域公共交通再編実施計画「鳥取県西部地域公共交通再編実施計画」の策定に携わる。

いつまでも安心して住み続けられる県を目指して、地域のニーズに応じたバスや鉄道、タクシーの利便性向上や利用促進に取り組んでいる。

岩田 政幸氏 (いわた まさゆき)



南部町 企画政策課 課長補佐

1973年鳥取県生まれ。1994年会見町役場入庁。2004年10月に西伯郡西伯町・同会見町が合併し南部町となる。

主に建設部門を経て2016年より現在の企画政策課公共交通部門へ配属され、町内公共交通網の再編や中山間地域の活性化などに取り組んでいる。

澤 耕司氏 (さわ こうじ)



日本交通(株) (鳥取) 常務取締役

1955年大阪市生まれ。1986年、日本交通(株) (大阪) 入社。

2000年、日本交通(株) (鳥取) 常務取締役。(一社) 鳥取県バス協会理事、(一社) 鳥取県ハイヤータクシー協会副会長。

現在は米子市に居住し、地方の交通事業者として少子高齢化という厳しい現実に関わりつつ、県・市町村と協力し課題解決に取り組んでいる。



公共交通利用促進キャラクター
のりたろう